

# 鼓童文化財団の人材育成

研修生 想いを寄せて ～2020年11月～

豊かな自然に囲まれた研修所で生活をともにし、切磋琢磨していく「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コースの研修生。  
 今年は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令をうけ、  
 1年生の入所が例年より1ヶ月以上遅れる異例のスタートとなりました。  
 様々な行事や稽古が中止となるなど制約の多い中、悩み、迷いながらも、夢に向かって打ち込んでいます。  
 来年1月、2年生は研修を修了し、準メンバーへの選考の時を迎えます。また1年生は進級選考が待っています。  
 今、何を想うのか。未来へ向かう20名の想いをぜひご覧ください。



5月末、地元で2週間、佐渡で2週間の健康観察を経て、ようやく皆が研修所にたどり着き、喜びと安堵の表情。(写真上)  
 深浦学舎での健康観察期間最終日。太鼓に触れられず、代わりに使ってきたタイヤでの稽古発表。(写真中)  
 研修所からは、オンラインで2年生が1年生へ思いを込めて演奏。舞台上には1年生の荷物が一足先に届いています。(写真下)

# コロナ禍における研修

## 春

新研修生となる皆さんには、4月8日に予定していた入所日を遅らせ、3月28日より「1日2回の検温報告」を義務付け、外出を必要最小限に絞るなどした上で、入所までの期間を過ごしていただきました。安全の確保を最優先に検討を重ねた結果、当初の緊急事態宣言の対象地域ではなかった所から、まず3名を受け入れました。柿野浦研修所に入所する前に「深浦学舎」にて14日間の健康観察期間を設けることとし、佐渡（柿野浦、深浦）とそれぞれの地元に分かれた研修生達の顔合わせを、急遽オンラインで行いました。健康観察期間は深浦学舎の敷地内から出られず、太鼓に触れさせることもできませんでしたが、その期間をできる限り活用するべく、メンバーが制作した動画を見たり、オンラインでの稽古など、様々な方法を模索しました。その後、9名を同様の方法で受け入れ、1年生全員が研修所に揃ったのは5月29日のことでした。

2年生も、地域外への外出はできるだけ控え、安全を第一に研修所で過ごす日々が続きました。例年2～3月に行っているお茶会や能の囃子会も中止となり、4月には地元・柿野浦集落の祭りが9月に延期となりました。また、実際にお客様の前で演奏させていただける貴重な機会である「佐渡宿根木公演」も中止となり、出演予定だったメンバーとともに動画でメッセージを発信しました。



研修所での稽古にオンラインで地元から参加



深浦学舎での健康観察期間。居室・稽古場を一人ずつ仕切り距離をとった



校舎内を仕切りオンラインで笛の指導



宿根木公演メッセージ動画に参加

## 夏

「夏の体験入所」そして「アース・セレブレーション(EC)2020」がオンライン開催となりました。例年、ECの期間に行っている「研修所紹介」は、研修所で事前に収録。EC当日は、研修生も深浦学舎でモニターの前に集まり、自分たちの姿や、画面に流れるご家族などからの激励のチャットをリアルタイムで見ることができました。

8月最終週の小木祭りも中止となり「小木おけさ」をはじめとする、様々な芸能に触れる機会が失われ、また島外からの外部講師をお招きすることもほとんどできませんでしたが、その分自分たちだけで取り組む稽古に集中しました。メンバーから指導を受けたり、合同稽古の機会もありました。



夏の体験入所オンライン版の様子(見留知弘による稽古)



画面越しでの見学となったEC



「三宅」の稽古(指導:三浦康暉)



「巴」の合同稽古(指導:石塚充)

## 秋

延期されていた柿野浦の祭りが行われました。例年であれば入所したての新研修生が、出身地の料理を作っておもてなしするところですが、手料理はなし。できる限りの感染対策をとって参加させていただきました。また、翌週には岩首の祭りも開催されましたが門付けをせず、鬼太鼓はお宮のみ。練習が行われなかったため、岩首余興部の方が研修生のために毎晩研修所に通って、特別に稽古をつけてくださいました。

引き続き島外から講師をほとんどお招きできませんでしたが、ECのオンラインWSで得たノウハウを活かし、講師のご理解・ご協力のもと、オンラインでの稽古を実施することができました。新研修生の面接もオンラインで行いました。

佐渡島内の学校を訪問して行う「交流公演」では、マウスシールドを着けて演奏やワークショップを行いました。お客様の前で演奏する機会がほとんどなかった今年の2年生にとって、非常に貴重な実地研修の機会となりました。



オンライン稽古(能・朝倉大輔先生)



オンライン稽古(発声・野上結美先生)



オンライン面接で、応募者に向けて演奏と自己紹介



佐渡市内の中学校での交流公演

# 一年生

〈39期〉



石井ひかる

廣寄一馬

井藤漱一郎

音間大誠

岩淵倅成

- 1 名前・年齢・出身地
- 2 研修所に来る前、何をしていたか
- 3 特技・得意料理
- 4 研修所でのポジション(係、役割、役どころ)
- 5 佐渡で見つけた宝物
- 5 自己紹介

谷口大地

前島空

小林遼太

谷川和馬

樋口明日加

小川蓮菜

武田凜花

造士蓮

見目萌

見目萌

## 廣寄一馬 (ひろさきかずま)

18歳 神奈川県横浜市出身

- 1 地元の高校に通いながら家電量販店でアルバイトをしていました。
- 2 【特技】散髪・サッカー
- 3 【得意料理】からあげ・トマト煮
- 4 床屋
- 5 家族のようにあったかい同期、田んぼで見る星空
- 6 どうもこんにちは！いきなりですが私の今の悩みは「自分はどうな人間なのか」ということです。ここに来て自分を表現するのが難しくもがいています。早く自分の殻を破って、自分を表現する方法を見つけられるように頑張ります！ちなみに世界一好きな食べ物は、母のミートソースパゲッティです！

## 谷川和馬 (たがわかずま)

18歳 東京都府中市出身

- 1 地元で太鼓を打ちつつ部活では吹奏楽をやっている高校生
- 2 【特技】マリンバ・剣道
- 3 【得意料理】いも料理(ハッシュドポテト・いももち)
- 4 まじめ
- 5 人と人とのつながりの強さ
- 6 東京都出身18歳の谷川和馬です。太鼓に限らず日本の様々な芸能や昔から大切にされてきた精神の良さを世界中に伝えたく、研修所の門を叩きました。研修所では風格のある佇まいを目指して、普段からの姿勢や立ち振る舞いを磨きながら日々稽古に励んでいます。まじめにコツコツと頑張ります！

## 井藤漱一郎 (いとうそういちろう)

18歳 岐阜県関市出身

- 1 小学3年生から高校3年生までラグビーをしていました
- 2 【特技】ラグビー、大食い
- 3 【得意料理】エビチリ、ピザ
- 4 シェフ
- 5 家族や地元の友人などの支え、大自然
- 6 研修所で一番図体のかい男、「そう」です。研修所に来て5ヶ月が経ち、今一番感じている事は両親の大きいです。今まで親がいて当たり前だった生活が変わり、自分の事を自分でやるようになり、初めて気づく事が沢山ありました。常に親への感謝を忘れずに生活していきます。

## 小林遼太 (こばやしりょうた)

19歳 愛知県あま市出身

- 1 とにかく明るくてお笑い大好きな高校生!!
- 2 【特技】書道・パチ回し
- 3 【得意料理】スタミナ弁
- 4 お笑い担当・リーダー的存在?
- 5 仲が良すぎる同期。家族との電話の時間。佐渡のお米。
- 6 どうもー！研修所一面白い「コバ」です！地元では気付かなかった自分の良い所・悪い所がはつきり見えてきています。自分と精一杯向き合って生活しています。どんなコバにも全力で向き合っていく、絶対に逃げません！良いところを活かして周りを笑顔にできるのがコバ、小林遼太なのです。よろしくお願います！

## 岩淵 倅成

(いわぶち こうせい)  
19歳 埼玉県鳩山町 出身

- 1 あたたかい仲間にもまれた高校生でした。
- 2 【特技】カラスの鳴きまね  
【得意料理】魚の漬け丼
- 3 洗濯場担当(洗濯が好きです。)
- 4 皆で笑ってる時間
- 5 こんにちは！洗濯や掃除が好きなの岩淵倅成です。僕は最近ランニング後の卵かけごはんがとってもおいしいです。地元ではあたりまえでしたが、今では食のありがたみを実感しています。  
これからは、料理をする時も太鼓を叩く時も、真心を込めて全力で取り組んでいきます！

## 石井 ひかる

(いしい ひかる)  
20歳 東京都目黒区 出身

- 1 高校を卒業してから1年間、自分の好きなこと知りたいたいことを勉強していました。
- 2 【特技】垂直跳び  
【得意料理】サバの梅煮、ナシゴレン
- 3 みんなが食べるお米を管理しています。
- 4 朝日、自然、カモメ、テトラポッド、祭り(特に鬼太鼓)、カステラサンド
- 5 みなさんお元気ですか！蝶のように舞えるように頑張っているヒカルです！私は幼少から舞踊を始め、高校生になって和太鼓を始めました。好きなものはソバ、落語、ロック、NBAなどたくさんありますが、嫌いなものは力エルとききな粉の2つだけです。少ないですがそのぶん嫌い度が増して、見るのも嫌になりました。

## 音間 大誠

(おとまたいせい)  
22歳 神奈川県横浜市 出身

- 1 大学に通って、歌舞伎や日本の芸能の勉強をしていました。
- 2 【特技】食べる、寝ること  
【得意料理】シーザーサラダ、混混麺(高校の学食にあったませそば)
- 3 甘党担当(食べる専門です)
- 4 応援して下さる集落の方々、最高の同期。
- 5 初めまして！39期の最年長、甘い物が大好きな22歳です！研修所に来て約5ヶ月、自分の弱い部分を沢山知りました。辛い時、苦しい時に支えてくれる同期にいつも助けられています。稽古、生活の中でも、新たな発見だらけの毎日です。どれだけの事を吸収できるか。1日を大切に頑張ります！

### 二〇二〇年講師の先生方

(五〇音順・敬称略)

- 青柳洋子 「能」宝生流教授嘱託
- 赤塚五行 「俳句」新潟日報佐渡版 俳句選者
- 朝倉大輔 「能」シテ方 宝生流能楽師
- 石川義純 「津軽手踊り」宗家石川流師範
- 伊藤多喜雄 「唄」民謡歌手
- 岩崎ちひろ 「魚のさばき方」魚屋
- 加藤健 / 加藤酒造店の皆様  
「酒蔵見学・酒造り体験」  
「金鶴」醸造元
- 金子竜太郎 「身体基礎」和太鼓奏者
- 狩野泰一 「篠笛」篠笛奏者
- 京矢彩希 「ボディワークトレーニング」  
ピラティストレーナー
- 金城光枝 「琉球舞踊」琉球舞踊家・  
太主流華の会師範
- 日下敏敬 「柿畑の作業」弘仁寺住職
- 葛原正巳 「陶芸」
- 野上結美 「ヴォイストレーニング」声楽家
- 野村和仁 「水口囃子」水口ばやし  
水口囃舎代表
- 松田祐樹 「講義」佐渡の芸能研究者
- 桃井宗生 「茶道」裏千家学校茶道教授
- 山本健三 「ランニングの基本」  
佐渡市陸上競技協会理事長
- 柿野浦、岩首地区  
ならびに佐渡の皆様

## 谷口 大地

(たにぐち だいち)  
19歳 東京都八王子市 出身

- 1 「勉強や部活、その他色々な事を頑張る友達」に囲まれた高校生でした。
- 2 【特技】はじめにバカをやること  
【得意料理】深川飯。生姜は入れすぎ位が丁度良い！
- 3 愛されキャラ♡
- 4 待つ時間。手紙や農作物、漬けものなどを待つワクワクした感じを発見しました。
- 5 僕は幼いころから、スポーツ選手やミュージシャンに漠然とした憧れがありました。「頑張る姿」に魅かれていたのだと思います。そしてその姿に、勇気をもたらしていました。僕も自分の姿に納得力が出てくるくらい、研修所での生活を頑張っていきます。勇気を届けられるプレイヤーになります！

## 前島 空

(まえしま そら)  
21歳 山梨県西八代郡 出身

- 1 高校を卒業し、3年間社会人として働いていました！
- 2 【特技】ランニング、掃除！  
【得意料理】フレンチトースト、肉じゃが
- 3 イジられ役
- 4 田んぼから見た景色と海のきれいさ。地元の友達の大切さ。
- 5 研修所に来て、改めて家族の温かさ、地元の仲間たちの支えを毎日といつていいほど実感しています。楽しい時、苦しい時、この研修所ではハッキリとそれらが分かります。僕は体が細く、太鼓を打つても音が大きく出ません。2年間で心も体も大きく、また音も大きく出せるよう、夢に向けて頑張っていきます！

## 造士 蓮

(ぞうし れん)  
18歳 アメリカ・カリフォルニア州 出身

- 1 太鼓バカ、鼓童バカの高校生でした。
- 2 【特技】「輪車、編み物(縫い物は苦手です)」「得意料理」ニラチヂミ
- 3 英語担当、真面目キャラ
- 4 鬼太鼓と佐渡の人の温かさ、それから同期の助け合いです。
- 5 見ためバリバリ日本人のアメリカカ生れ育ちのレンです！9歳からずっと鼓童の舞台に立つ夢を見てきました。9年間そのために生活して半年早く高校を卒業しました。でもここに来て「なんで鼓童？」「日本人？」「アメリカ人？」「自分誰？」の悩みが出てきて考え中です。ECを見たら方からの応援嬉しかったです。今後も頑張ります！

## 小川 蓮菜

(おがわ はな)  
18歳 岩手県奥州市 出身

- 1 高校に通って、陸上競技の三段跳と応援団長をしていました！
- 2 【特技】大きな声で笑う事です！  
【得意料理】ティラミス、ナスとひき肉の和風パスタ
- 3 食材を管理しております。
- 4 鬼太鼓と、美味しい食材、お米、空気、星空です！
- 5 こんにちは！研修所で一番声が大きい「はな」です。ここで生活していること、自分らしさって何だろうと考えることが多い日々です。これからも、「おがわはならしさ」を探し続け、女性らしいプレイヤー、男に負けない逞しいプレイヤーを目指し1日1日頑張っていきます。自分に負けないぞっ！

## 見目 萌

(けんもく もえ)  
20歳 東京都町田市 出身

- 2名は昨年入所いたしましたでしたが、体調を崩して地元に戻ってしまいました。10月より1年生として研修を再開いたしました。
- この度39期として再スタートすることになりました。無条件に応援してくれる家族や大切な人達に感謝しています。もっと自由に豊かに沢山のものに触れ、感じて、いつも私らしくありたいと思っています。新たな気持ちで、仲間と一緒に新しい風を吹かせていきたいです。よろしくお願いします！

## 樋口 明日加

(ひぐち あすか)  
20歳 東京都京都市 出身

- 約10ヶ月ぶりに、研修所に戻ってくる事ができました!!去年の1年間で出会った新しい自分と、10ヶ月間の療養で向き合い、様々な色、形をした自分自身と共に生きる術を探しました。これからの研修期間で、見つけてきた生き方を試しながら、日々考え、悩み、一歩ずつ一歩ずつ進んでいきたいです。よろしくお願いします！

## 武田 凜花

(たけだ りんか)  
19歳 宮城県柴田郡 出身

- 1 商業高校で簿記を学んでいました。
- 2 【特技】電卓、簿記、食べる事  
【得意料理】ポテトサラダ。温かいのが好きです。
- 3 身長148cm、ちびっこ担当です！
- 4 いつも温かい目で見守ってくださる集落の方々と同期と先輩方
- 5 初めまして。研修所の中でいちばん泣き虫な自信があります。りんかです！好きな母の料理はしょうが焼きです。自分で作ったのは全く味が違って、特に疲れた時に母の料理が食べたくなります。家族がいない生活は、とても寂しいですが、次に家族に会う時は胸を張って会えるよう、これからも頑張っていきます！



再スタートを切った二人



1年・踊りの稽古(指導:三浦友恵)



1年・太鼓の稽古(指導:見留知弘)



田植えの後、皆で唄をうたい豊作を祈願



2年・唄の稽古(指導:阿部好江)



1年・笛の稽古(指導:山口幹文)

### 鼓童メンバー講師

- 「太鼓、唄、踊り、笛、邦楽器類、外部講師の稽古立会い等」
- 藤本吉利 小島千絵子 藤本容子
  - 山口幹文 齊藤栄一 見留知弘
  - 宮崎正美 石塚充 阿部好江
  - 中込健太 小松崎正吾 住吉佑太
  - 地代純 三浦康暉 三浦友恵

### スタッフ講師 「主な担当」

- 赤澤京 「畑作業・柿作業立会い・生活面全般」
- 石原泰彦 「農作業・剣舞・生活面全般」
- 上之山博文 「佐渡の芸能講義・祭り稽古立会い」
- 大井キヨ子 「小木おけき踊り・裁縫」
- 後藤美奈子 「俳句立会い」
- 菅野敦司 「自由研究・鼓童の話」
- 高津万理 「料理・茶道立会い」
- 本間康子 「サンバ打楽器・能楽立会い」



パチ作り

# 「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース 二年生

〈38期〉



パチなどを作る作業場にて

## 気が付いたら：

みやざわ かずき  
宮澤和己

19歳 静岡県伊豆の国市出身

気が付いたら自分がこの作文を書く番になった。二年前はまだ高校生で、研修所にはどんな人がいるか気になってこのパンフレットを読んでいたのを覚えている。そんな時から2年が経って、思い返してみると色々な事があったなと感じる。色々な人と出会い、思ってもいなかった事を学び、心に残る景色をたくさん見た。研修所に来る前も来た後も経験を積むには挑戦するしかないとの二年で感じた。挑戦しなかったらここにいないし、来てからも挑戦しなかったら経験できなかつたこともたくさんあった。残り3ヶ月。これからも、もつともっと挑戦して色々な可能性を見つけて、次に「気が付いた」時には音で、太鼓で気持ちを伝えられるヒトになれるように頑張ります。

## ここに来た意味

みかた まさよし  
三方 政義

20歳 京都府城陽市出身

研修所に来て残り3ヶ月を切った今でも、自分はどこまで変わったのかなと思う事があります。どれだけ自分の目標に近づいていったのか、今はどれだけの所まで来ているのか、先が見えない中で悩む事がものすごくあります。時々「メンバーになれなくても良いかな」と思った時もありましたし、何に對しても自信がなくその心持ちが原因で失敗が続く事もありました。でも、自分が入所した日に立ち返って、その時持っていた「鼓童の舞台に立って世界に音を届けたい。」との思いが蘇り、応援して下さる方々の顔や声、文字などが思い浮かびました。そんな方々の為、そして自分の未来の為に、最後まで全力で突き進みます。



パットパチと大平…僕の大好きな太鼓とパチ！今日もチカラいっぱい叩きます！



工具にしようと思っていましたが、やっぱり愛用している笛にしました！

## 角を曲がる。

こにし りょう  
小西 諒

20歳 兵庫県明石市出身

私は普通の生き方が嫌で大学を辞めてこの研修所に来た。小さい頃から夢も無く、特にやりたいことも無かったので、皆と同じ様にとりあえず大学まで進学した。しかし、ある日通学している時に「今俺は生きたい人生を送っていない」と思い、普通の道から角を曲がる事になった。

ここでの生活は素晴らしい。大きな自然、自分と向き合える環境、そして、立ちはだかる数々の壁達。上手くいかないことだらけだ。特に「伝える」こと。自分の思っていることをストレートに、誤解されずに伝えるのは本当に難しい。

私は目の前の人に今の自分の生き様を真つすぐに伝えられる人になりたい。これからも長い道のりを何度も角を曲がり、自分にも太鼓にも嘘をつかずに正直に生きていく。

## 原点回帰

くまだ かずや  
熊田和也

22歳 埼玉県飯能市出身

研修所に来て一年半が経ち、自分が持つ色々な感情と出会いました。嬉しいことも楽しいこともありましたが、腹立たしく思ったり悔しい思いをしたことの方が多かった様に感じます。一度はそんな研修生活が耐えられず、所長のがんさんに「辞めたいです」と伝えたことがありました。それに対して「ここで辞めていいんか。決めるのは和也やけど後悔しない様にもう一度ここに来た時の最初の想いと向き合い！」と言って下さり、自分の夢に向かって再決起することが出来ました。今でも感情的になることはしばしばありますが、それも研修所に来ていなければ気付けなかった自分なんだと思います。とにかく残り三ヶ月間、どんなことがあっても「負けじ魂」で乗り越え走り抜いていきます！！

## 芯の自分

いしやまき りょうじ  
石崎亮治

24歳 熊本県熊本市出身

携帯やインターネットを捨てて太鼓を打つためにやってきた研修所。これまで物や情報で埋め尽くされていた世界から余分なものを削ぎ落としてみると、自分の好きなことがよく見えるようになりました。今まで好きだったことはより鮮明になり、ランニング等研修所へ来るまでは何とも感じていなかったことが意外と好きだったり、ここでの生活を通して、お菓子作り等新たに好きになっていくものを発見したり、シンプルな場所だからこそ、一つ一つの事にしっかりと向き合える環境が整っていて、自分という存在をより深く感じる事ができます。

残りの研修期間は短いですが、ここにきて見えてきた自分の芯となる部分を大好きな太鼓の音を通して鼓童の舞台で表現できるように駆けていきます。

## 両親のありがたさ

せきかわ とらのすけ  
関川 虎之介

20歳 北海道札幌市出身

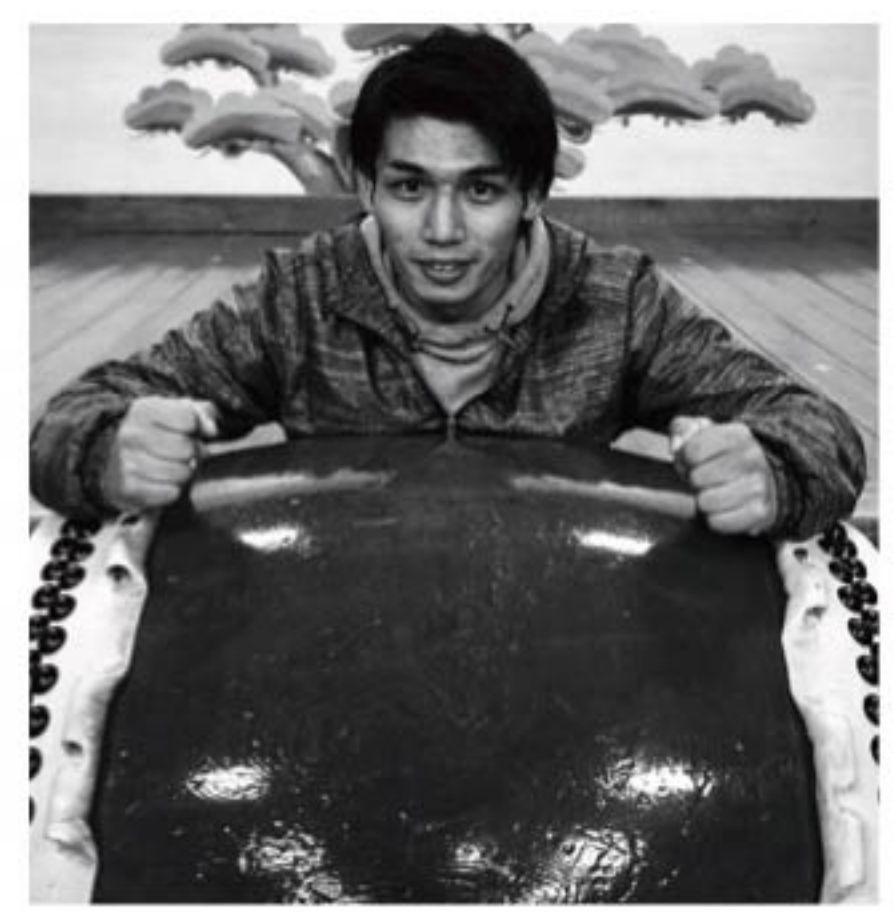
私は、研修所に来てから両親のありがたさをとても感じています。地元で暮らしていた頃は特に母親と仲が悪く、反抗ばかりしていました。そして、ありがとうと思っても言った事はほぼありませんでした。母親の元をはなれ研修所に来たから、自分で食事を作ったりして母親が毎日してくれていた食事作りの大変さを知り、母親からの手紙や両親が荷物を送ってくれたりと本当に両親へのありがたさや暖かさを感じ、心から感謝するようになりました。母親にもありがとうと素直に言えるようになりました。この先も家族への感謝の気持ちを忘れず、そして仲間でもありライバルでもある同期と後輩に同じ気持ちをもつて残りの研修生活も悔いの残らないよう精一杯頑張っていきます。



僕の憧れの2人の先輩から受け継いだ大切な物です。少しくらい暑くても寒くても、ずっと着ています。



締獅子太鼓。竹パチのリムショットの入れ具合、力加減。難しい楽器ですが、難しいからこそ良い。良き相棒です。



「三宅」がキッカケで、太鼓が好きになりました。



最近のお菓子作りで使っているボウルと泡立て器です。メレンゲや生クリームを作るときはずっと抱えています。

# 鼓童文化財団研修所 ご支援のお願い

太鼓芸能集団「鼓童」の舞台を花にたとえれば、研修所はベースとなる土を耕し、根を育む活動にあたります。鼓童は財団を設立して以来、研修所を公益的な活動と位置づけて運営してまいりました。演奏の技術はもとより、その人間性すべてが舞台上にそのまま表れるとの考えから「くらす・まなぶ・つくる」を柱に、まず何よりも生き方を磨くことに重きを置いております。

ぜひ、夢に向かう研修生の思いを支えていただけませんか。皆様のご理解とご協力をいただければ幸いです。

なお、お寄せいただいた支援金は、公益財団法人への寄付金として、所得税(お住まいの自治体によっては住民税も)の優遇措置の対象となります。

## 研修生育成支援

### 1 研修所設備補修、研修生育成支援

1996年に旧岩首中学校の校舎跡をお借りして開所し、研修生の学び舎、そして生活の場でもある「柿野浦研修所」。築60年を越えて老朽化した建物は補修の必要があり、また研修所の運営にも年間約3,000万円の費用がかかります。皆様より引き続き「研修生育成支援」にご協力いただけますようお願い申し上げます。

#### ご送金先

[郵便振替]

加入者名：公益財団法人鼓童文化財団

口座番号：00690-9-25829

「研修生育成支援」と明記の上ご送金ください。

[インターネット]

鼓童サイト「ご支援お申込みフォーム」ではクレジットカードをご利用いただけます。

銀行振込、郵便振替をご希望の方には、メールで口座情報をお知らせいたします。

[www.kodo.or.jp/total\\_support](http://www.kodo.or.jp/total_support) またはQRコードよりアクセスをお願いいたします。



2020年12月までにご寄付をいただいた皆様のお名前を(ご希望により)鼓童サイトにご掲載させていただきます。

[www.kodo.or.jp/total\\_support/our-supporters](http://www.kodo.or.jp/total_support/our-supporters)

### 2 鼓童×きしゃぼん

#### 「どんどこ古本募金プロジェクト」



KODŌ × きしゃぼん

鼓童文化財団は「古本募金きしゃぼん」の協働パートナーです。「きしゃぼん」は、ご自宅に眠っている本・DVDなどをリサイクル換金し、指定の団体(協働パートナー)に寄付する仕組みです。当プロジェクトを通じていただくご寄付は、研修生の支援に使わせていただきます。

おかげさまで、皆様からのご寄付で研修生の稽古用のパチ材500組以上を購入することができました!(2020年2月現在 / 累計776,899円)

[お問い合わせ] 古本募金きしゃぼん

フリーダイヤル 0120-29-7000

URL: [kishapon.com/kodo/](http://kishapon.com/kodo/)

### 3 物による支援(インカインド)

鼓童ではご寄付によるご協力のほか、物品等のご提供によるご支援も承っております。2020年度もカメラ機材や着物、地下足袋など様々な物をご提供いただきました。このようなご支援をいただける方は、ぜひ鼓童文化財団までご連絡をいただけますようお願いいたします。

※ ②、③は税制上の優遇措置はございません。

## 「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース 研修生募集

鼓童文化財団では毎年、鼓童の次代を担う研修生を募集しています。

### [2021年度研修生の二次募集を行います。]

募集人数：若干名

応募締切 **2020年11月30日(月)**

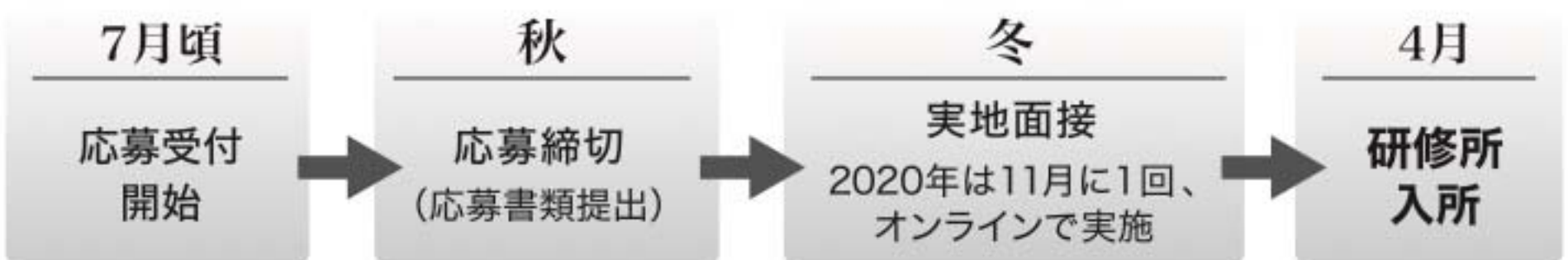
鼓童サイト内の応募フォームよりご応募ください。ご提出いただいたフォームにより選考させていただき、面接への参加の可否をご連絡いたします。

オンライン面接 **2021年1月11日(月・祝)**

研修期間 2年間

応募資格 原則として18歳以上25歳以下。太鼓の経験の有無、性別、学歴、国籍は問いません。

応募～研修生になるまで (2022年度の詳細は未定)



詳しくは鼓童ウェブサイト内「鼓童文化財団研修所」をご覧ください。またはお電話、メール等でお問い合わせください。若い皆様の挑戦、心よりお待ちしております。応募を検討中の方を対象にした「研修所体験入所」をご希望の場合は、お問い合わせください。新型コロナウイルス感染拡大の状況を見極めながら実施します。

応募・お問合せ

(公財)鼓童文化財団 担当：石原泰彦、本間康子

Tel. 0259-81-4100 Email: [kenshujo@kodo.or.jp](mailto:kenshujo@kodo.or.jp)

鼓童ウェブサイト内「鼓童文化財団研修所」 [www.kodo.or.jp/apr](http://www.kodo.or.jp/apr)

